

島根県の地震

令和5（2023）年1月

・震源要素（緯度、経度、深さ、マグニチュード）は暫定値です。後日、再調査のうえ修正されることがあります。

・本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

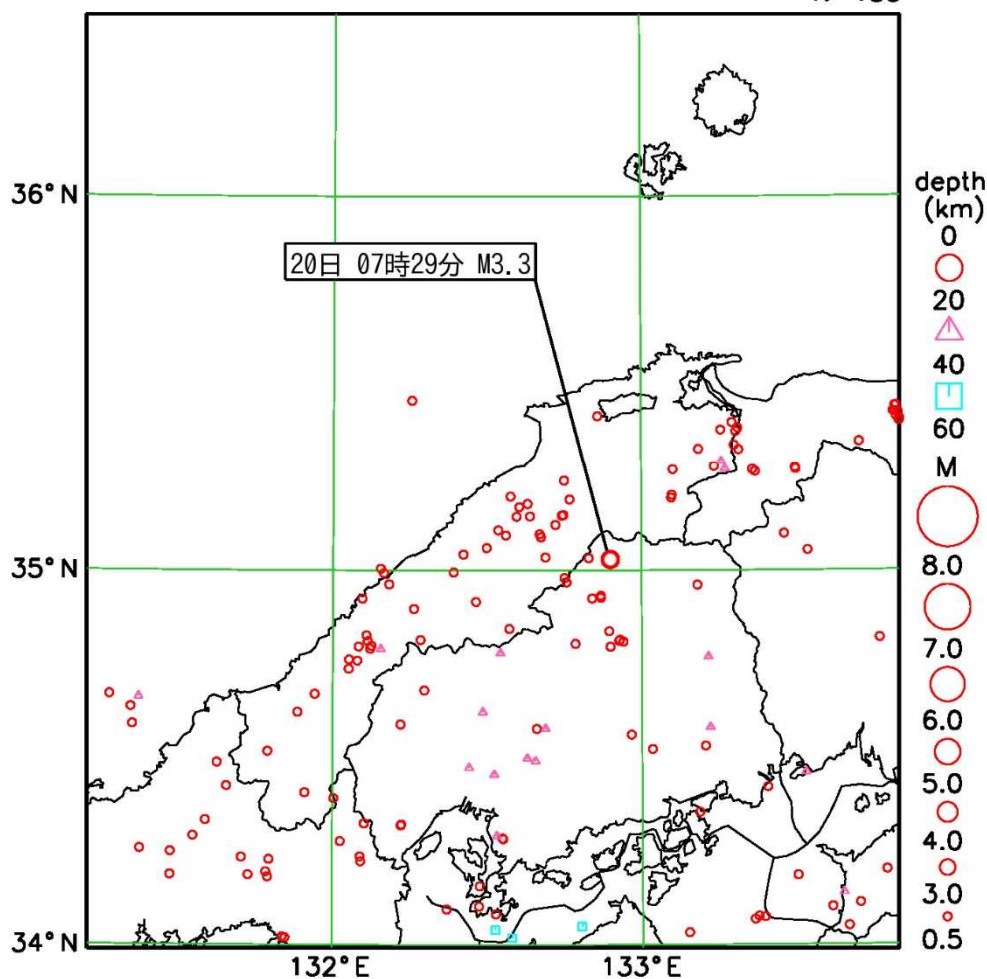
また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

松江地方気象台

島根県およびその周辺地域の地震活動 2023年1月1日～31日

2023 01 01 00:00 -- 2023 01 31 24:00

N=153



[概況]

今期間、M0.5以上を観測した地震は153回（12月は188回）でした。

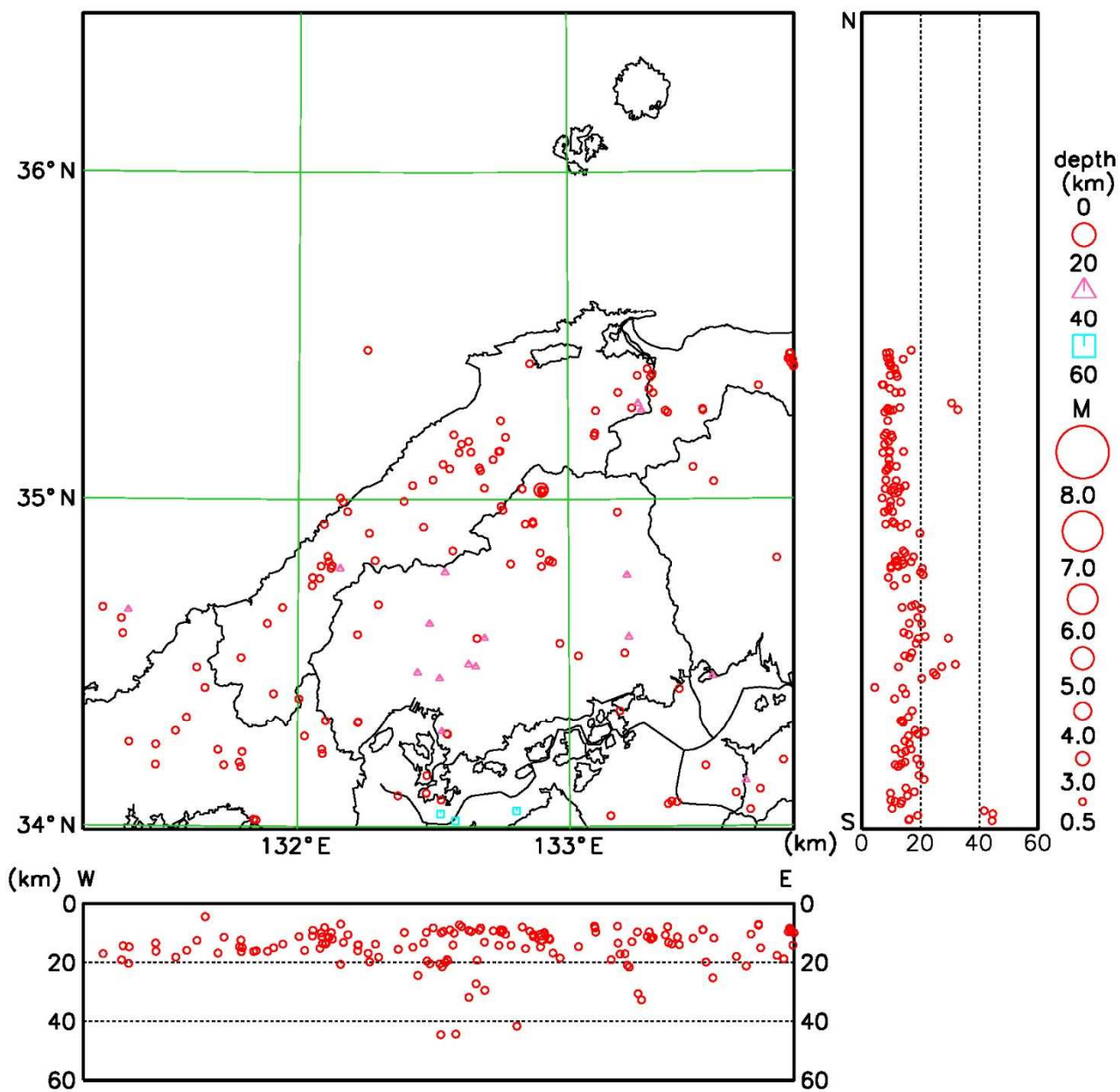
また、島根県内で震度1以上を観測した地震は、1回でした。

20日07時29分 広島県北部の地震（深さ11km、M3.3）により、雲南市で震度2を観測しました。

また、島根県、広島県で震度1を観測しました。

[断面图]

2023 01 01 00:00 -- 2023 01 31 24:00



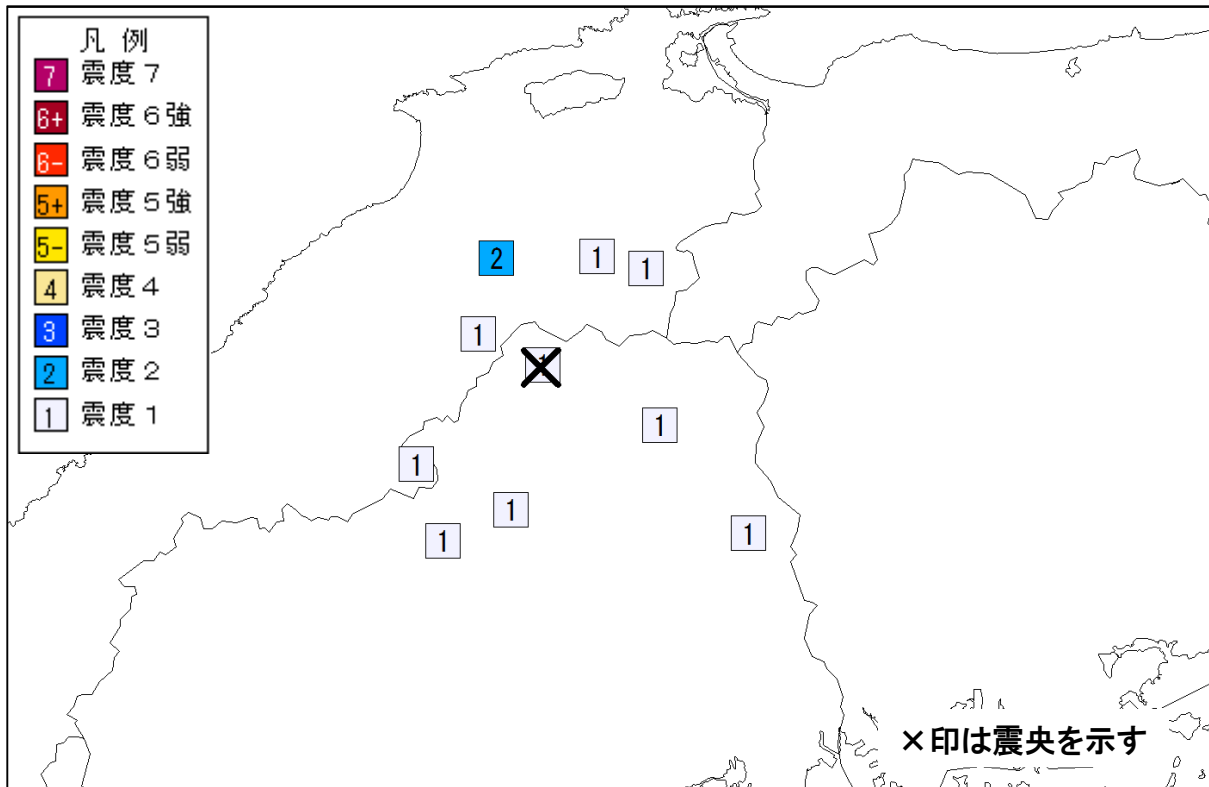
1月の島根県内の地震表（震度1以上）

発震日（年月日時分） 各地の震度（島根県内のみ掲載）	震央地名	緯度	経度	深さ	マグニチュード
2023年01月20日07時29分	広島県北部	35° 01.7' N	132° 53.9' E	11km	M3.3
----- 地点震度 -----					
島根県	震度 2：雲南市掛合町掛合＊ 震度 1：飯南町頓原＊，奥出雲町横田＊，奥出雲町三成＊，邑南町下口羽＊				

・地点名の後に＊がついている地点は、地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

【観測点震度分布図】

2023年1月20日07時29分 広島県北部



地震一口メモ

長周期地震動等に対応した防災気象情報の強化にかかる運用開始

令和5年2月1日から、緊急地震速報の発表基準に長周期地震動階級を追加するとともに、長周期地震動に関する観測情報の発表を迅速化、推計震度分布図を高解像度化・高精度化の運用を開始しました。

長周期地震動階級の基準による緊急地震速報が発表されても、伝え方や見聞きした際にとるべき行動は変わりません。慌てずに身の安全を守ってください。

緊急地震速報（警報）のうち、震度6弱以上が予想される場合を特別警報に位置付けていましたが、令和5年2月1日からは、長周期地震動階級4が予想される場合も特別警報に位置付けます。

長周期地震動関係、推計震度分布図、いずれも知識・解説のページを中心に、気象庁ホームページの更新・充実を図っております。

<長周期地震動のページ>

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=ltpgm>

(令和5年2月15日現在、階級1以上を観測した地震が過去30日間にないため、その旨記載されています)

実際に表示される際のイメージは以下のとおりで、地震情報のページと同様に、引きで見ると地域単位の表示となり、拡大すると観測点ごとの長周期地震動階級が表示されるようになっていきます。

また、一見して震度と見間違えることがないように、「階級」と明記するとともに、楕円で囲む表示となっています。



長周期地震動表示イメージ

高解像度化・高精度化した推計震度分布図は、使用する地盤情報を1kmメッシュから250mメッシュに変更し高解像度化するほか、緊急地震速報の震度予測技術を用いることにより、停電等で震度データが入手できない観測点があった場合も高い精度の推計震度分布図を作成・提供します。地震発生直後の適切な救援ルート・避難場所の選定や、応急対応優先箇所の判別等にご利用ください。

<推計震度分布図のページ>

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=estimated_intensity_map